

## 「CAB WALL工法」



「CAB WALL工法」は、CABの頭文字から取った名称である。切土法面の安定化工法であるCAB-C工法を構造下部に設置することで支持地盤の安定性を高め、構造上部にCAB-B工法という相性の良い構造形式を接続方法に留意して構築することにより、お互いのメリットを活かした複合補強土壁工法となる。本工法は、一般的な盛土補強土壁と比べ、施工掘削範囲を小さくできることから、掘削土量の低減を図るのみならず、現道交通を確保しながら道路拡幅施工が求められる場合、特に効果を発揮できる。

※地盤工学会中部支部 令和3年度技術賞

**PAN WALL工法協会** TEL : 052-932-7344

<http://www.panwall.jp/>